

平成5年10月25日

池袋駅から紫煙をなくして快適空間を

『池袋駅クリーン大作戦』第2弾

駅頭キャンペーンを実施

豊島区池袋駅クリーン協議会は25日、『池袋駅禁煙キャンペーン』を第2弾を実施した。

このキャンペーンは、去る6月29日に、首都圏初の試みとして開かれたが、その意義からいっても、「継続性をもたせていきたい」「将来的には駅周辺へも運動を広げていきたい」という協議会の意向から第2弾の実施に踏み切ったものである。

さっそく午後2時30分頃から、同協議会構成の各団体からの参加者約60名が、たすき掛けの装いで、ポケット吸い殻入れを駅頭配布し、街行く人々に協力を呼びかけた。

配布場所も前は2か所であったのに対し、今回は池袋駅東西出入口7か所（別添図面の通り）になり、さらにロータリークラブからの参加者が約20名増員された。

このようなキャンペーンに取り組む熱意が、クリーン池袋のイメージアップを生み出す輪の広がりになればと関係者も願っている。

* * *

『豊島区池袋駅クリーン協議会』について

池袋駅構内から紫煙を追放するために、平成5年6月29日に結成された。会長は加藤一敏豊島区長。構成団体は、豊島区、ロータリークラブ（東京池袋ロータリークラブ、板橋ロータリークラブ、東京池袋西ロータリークラブ、東京豊島東ロータリークラブ）、鉄道事業者（東日本旅客鉄道、西武鉄道、東武鉄道、帝都高速度交通営団）、デパート等（西武百貨店、東武百貨店、三越、パルコ、丸井、池袋ショッピングパーク、池袋西口駐車場、池袋ターミナルビル、池袋をきれいにする運動推進会）。

6月29日の第1回キャンペーンでは、今回のポケット吸い殻入れ配布の他に、池袋駅構内11か所へのスモキングスタンド設置、周知用横断幕及び禁煙を呼びかけるステッカーの掲出を実施。現在も継続して設置、掲出している。

詳細 総務課総務係